



記入例

# 災害時連携シート

作成日: 2025年 月 日

災害時、本人とご家族、支援を受けている事業所や関係機関とのスムーズな連絡・連携を行うために情報をまとめたシートです。

名前(本人) つくばたろう



連絡手段

電話 080-XXXX-XXXX 【本人】 080-XXX-XXXX 【母携帯】  
メール XXXXXXXX@gmail.com 【母】 029-XXXX-XXXX 【母職場】  
その他 LINE 【母】 080-XXXX-XXXX 【父携帯】

住所 〒305-8555 つくば市 研究学園X-X-X  
XXXXXXXXマンション X棟 XXX号室

災害準備  
していること

発電機を所持、東京電力パワーグリッドに登録済み、災害物品が玄関に備えあり(本人分・家族分)

相談支援事業所 XXXXX事業者



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

母とLINE ID @tsukubasanso

災害時の役割 必要時サービスの調整

学校・園 XXXX小学校



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX(担任)

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

災害時の役割 避難所を開設するかも

病院1(主治医) XXXX大学付属病院



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

災害時の役割 体調不良時の治療・入院

事業所1 放課後デイサービスE



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

母とLINE @tsukubasanso

災害時の役割 電源を借りる相談、物品保管あり

病院2(かかりつけ医) XXXXXクリニック



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

災害時の役割 体調不良時の治療・電源の相談

事業所2 放課後デイサービスF



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

母とLINE @tsukubasanso

災害時の役割 電源を借りる相談、物品保管あり

訪問看護 訪問看護ステーションG



電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

災害時の役割 体調不良時の相談

祖父母宅 つくば はなこ

電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX(祖母)

その他の連絡手段 メール トークアプリ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com 担当名

父母、祖父母のLINEグループあり

災害時の役割 自宅停電時、避難させてもらえる

つくば市役所 障害福祉課



電話 029-883-1111 平日8:45-16:30

メール XXXXXXXXXXXX@city.tsukuba.lg.jp

預けている物 あり なし

栄養剤、チューブ、呼吸器の回路予備

酸素の業者 つくば酸素サービス

電話 029-XXX-XXXX 080-XXX-XXXX( )

その他の連絡手段 メール トークアプリ

災害時の役割 酸素ボンベを納品してくれる

災害時 状況確認履歴

2025年 X月 XX日

事業所記載例

16時00分 地震発生  
保護者へお迎えの連絡  
父か母が1時間以内に到着予定

16時55分 父により引き取り完了。  
自宅に酸素ポンベの予備あること確認済み

時 分

本人記載例

18時00分 自宅で停電  
東京電力パワーグリッドに連絡  
バッテリー残量あと3時間

18時20分  
復電

時 分

時 分

時 分

時 分

時 分

時 分

更新日/記載者

※情報を定期的に更新し、更新日を記載しましょう

2025年 9月 10日 (記載者 父)

年 月 日 (記載者 )

年 月 日 (記載者 )

年 月 日 (記載者 )

【シートの使い方】

●発災した時  
災害時における学校や事業所との連絡手段・体制を確保しましょう。発災時、大きな病院は「災害拠点病院」に指定される場合があります。もし主治医が大きな病院の場合、体調不良時のみの対応となる場合があります。発災時と平時の支援内容を違いを把握・確認して記入しておきましょう。

●電源確保が困難な時  
東京電力パワーグリッドに事前登録をしておくことで、災害発生時に「発電機」を借りられる場合があります。あらかじめ確認しましょう。  
●家の損壊、電気・水道が使えないなど避難が必要な時  
事前に避難所の場所や、知人宅等で避難ができる場所を記しておきましょう。

①自宅の損壊がない、②電気・水道が利用できる、③洪水や土砂災害のリスクがない、④本人の体調に変化がない場合、安全確保の上、在宅避難も選択肢の一つです。

にチェックをしてください →  本シートについて、シート記載内の関係機関で共有することに同意します。